

被扶養者・任意継続被保険者の皆様にご案内している健診コースは、以下の5種類となります。

健診の名称	申込先等	対象 年齢	申込 期間	補助上限額		オプション 補助上限額	健診機関等の選択方法	申込方法			備 考
				40歳以上	30歳～39歳			電話	ハガキ	PepUp (WEB)	
1. 基本健診A+心電図 (施設での健診) 	ウィーメックス	30歳 以上	1月末 まで	全額補助		乳がん + その他上限 5千円 (※3)	「健診機関名簿」より選択 (全国 約2,000カ所)	△ 健診機関 による	○	○	<申込方法> ご自身で電話予約する方法と、ウィーメックス経由で予約する方法があります。 ※電話で予約した場合も、必ずPep Up (WEB) もしくはハガキで、ウィーメックスに申込が必要 です。 ※受診日当日は、ウィーメックスから送付される「健診予約券」を提示してください。 ■補助額が自動的に控除され、オプション検査も選択できます。 ■基本的な健診内容に加え、心電図とオプション検査も受診したい方向けの健診です。
2. 巡回レディース健診 (公共施設等での健診) 	ウィーメックス	30歳 以上	12月末 まで	全額補助		乳がん + その他上限 5千円 (※3)	「巡回レディース健康診断の ご案内」より選択 (全国 約2,500カ所)	-	○	○	<申込方法> ウィーメックス経由での予約となります。 ※Pep Up (WEB) 、もしくはハガキで、ウィーメックスに申込をします。 ※受診日当日は、ウィーメックスから送付される「健診予約券」を提示してください。 ■補助額が自動的に控除され、オプション検査も選択できます。 ■基本的な健診内容に加え、婦人科健診とオプション検査も受診したい方向けの健診です。
3. 人間ドック健診 (施設での健診) 	ウィーメックス	30歳 以上	1月末 まで	2万円	1.5万円	なし	「健診機関名簿」より選択 (全国 約2,000カ所)	△ 健診機関 による	○	○	<申込方法> ご自身で電話予約する方法と、ウィーメックス経由で予約する方法があります。 ※電話で予約した場合も、必ずPep Up (WEB) もしくはハガキで、ウィーメックスに申込が必要 です。 ※受診日当日は、ウィーメックスから送付される「健診予約券」を提示してください。 ■補助額が自動的に控除され、オプション検査 (補助なし※4) も選択できます。 ■充実した検査項目内容で受診したい方向けの健診です。
4. 人間ドック健診 (健保直接契約機関 での健診)	各健診機関 (※1)	制限 なし	3月中旬 まで (健診機関 による)	2万円	1.5万円	なし	健保組合のHPから選択 (全国約210カ所)	○	-	-	<申込方法> ご自身で直接、健診機関へ電話予約してください。 ※健保直接契約機関にて人間ドック・生活習慣病健診を受診される場合、必ず「直接契約の健診 内容で受診します」とお伝えください。ウィーメックス経由で健診申込をした場合、直接契約料 金での受診はできません。 ※受診日当日は、被保険者証を持参してください。 ■補助額が自動的に控除され、オプション検査 (補助なし※4) も選択できます。 ■充実した検査項目内容で受診したい方向けの健診です。
5. 特定健康診査 (集合契約機関での 健診)	集合契約機関 (※2)	40歳 以上	3月中旬 まで (健診機関 による)	全額補助	対象外	乳がん + その他上限 5千円 (※3)	健保組合のHP経由で、 「健保連の実施機関検索 システム」から選択 (全国44,000カ所)	○	-	-	<申込方法> ご自身で直接、健診機関へ電話予約してください。 ■受診日当日に特定健康診査受診券 (セット券) を窓口に出します。 ■短時間で最低限の検査項目内容で受診したい方向けの健診です。 ■受診日当日に特定保健指導 (初回面談) が実施できる健診機関があります。

※1 人間ドック健診を健保組合の直接契約施設以外で受診することも可能ですが、費用補助額 (4. 人間ドック健診と同額) は申請手続後、償還払いとなります。
費用補助をご希望の方は、健康保険組合宛に健診結果 (写し)、領収書 (原本)、【別紙1】健康診査質問票、【別紙3】人間ドック補助金申請書の4点をご提出ください。

※2 集合契約は、「医療機関等の実施機関の代表」と「保険者の代表」の契約方法の違いにより、AタイプとBタイプがあります。どちらのタイプでも受診できます。

※3 乳がん検査は、乳腺エコー、乳房マンモグラフィのいずれか1検査を全額補助 (女性のみ) します。その他のオプション検査は年齢により補助を行います (子宮 (20歳以上)、胃・肺・大腸 (40歳以上)、前立腺 (50歳以上)) 。

※4 オプション検査は選択可能ですが、全額自己負担 (人間ドック補助額との併用不可) となります。